

0010

文章表現 I

1 単位（面接授業 1 単位）

（平成 29 年度をもって廃止）

佐久間保明教授

授業の概要と目標

通信教育において欠かすことのできないレポートを過不足なく書くための処方箋とすべき内容が本科目の概要である。各人が学習した結果を論理的かつ客観的に報告できるようにすることを目標とする。

課題の概要

○面接授業課題

1 単位の面接授業なので実際の授業のなかで課題が課せられる。

授業計画

[面接授業]

実質的には全 15 時間の面接授業を二日間（週末スクーリング）または三日間（夏期スクーリング）行う。一日 7 時間と 8 時間の二日間または一日 5 時間の三日間という集中方式の授業となるので、あらかじめ教科書をよく読んで内容をよく理解していることが出席の前提となる。授業は講義形式の話だけでなく、最終的には指定された課題と字数によって実際にレポートを書くことが要請される。そのために教科書のほかに国語辞典を必ず一冊携行することが求められる。国語辞典を持ってない場合には単位認定に至らないので注意すること。

成績評価の方法

授業内で書いたレポートの結果による。

履修条件及び履修年次

[履修年次] 1～4 年次

[履修条件] なし

[備 考] 履修年次は問わない。

教材等

教科書：佐久間保明『レポートの教室』（武蔵野美術大学出版局 2011 年）

学習指導書：『造形文化科目・教職に関する科目 平成 29 年度』

（武蔵野美術大学造形学部通信教育課程 2017 年）